



2026年4月7日(火)

蕨市立文化ホールくるる(JR蕨駅・徒歩3分)



ホームページ



LINE公式

第36回モスクワ国際映画祭特別招待作品

# ゆずり葉の頃

ゆずりはのころ

会場：蕨市立文化ホールくるる (大人1100円当日券のみ)

埼玉映画ネットワークの映画上映会「シネマスタジオ蔵」

絵筆が心のキャンバスに旋律を刻み込む

暮れなずむ初秋の軽井沢

光り輝く

水面に映し込んだのは

遠い日の

淡い恋心の追憶…



中みね子監督第一作

音楽 ● 山下洋輔

劇中画 ● 宮廻正明

製作 ● 岡本みね子・小野伸一 / 企画 ● 岡本みね子・村上典史子

プロデューサー ● 持田郁夫 / 脚本 ● 中みね子 / 撮影 ● 瀬川龍 / 編集 ● 川島章正

照明 ● 原由巳 / 録音 ● 藤丸和徳 / 整音 ● 藤川徹夫 / 美術 ● 小林良木 / 題字 ● 浅井竜介 / 助監督 ● 酒井長生

八千草 薫 仲代達矢

風間トオル 竹下景子 六平直政 嶋田久作 本田博太郎 岸部一徳

田村奈巳 小宮久美子 岡本真実 ローランス・アゼラッド 小川真司 田辺日太 友居達彦 長森雅人 本田大輔 椎名和甫 浅井竜介 鈴々舎馬坂

助成 ● 夔文化庁文化芸術振興費補助金

● 鳥取県 軽井沢町 軽井沢観光協会 徳和町  
協力 ● 三度屋 / 佐藤装後亭 長野県観光部 / 観光NAGANO  
緑内障フレンド・ネットワーク 郷土産物(五十音順)  
協賛 ● 軽井沢ニューアートミュージアム  
ソラレ ホテルズ アンド リゾーツ株式会社

製作プロダクション ● 岡本みね子事務所 仕事  
製作協力 ● 喜ハプロダクション 無名塾  
総企画 ● ゴールフェイス  
宣伝協力 ● プランニングOM オフィス63  
宣伝 ● ビー・ツー  
配給 ● (株)バンドラ

会場… 蕨市立文化ホールくるる (大人1100円当日券のみ)



八千草 薫 (小河市子)

いま  
熱い思い出とともに  
歩み出す  
昔の記憶を支えに生きてきた

● やさしい視点に満ちた 想いを貫く 人生賛歌!

市子が少女の頃に想いを寄せていた人は、今では国際的な画家となっていた。彼の個展の記事を目にした市子は、秋深まる軽井沢へと旅立つ。思い出の一枚の絵を求めて……。一方、旅に出た母を気にかけて、後を追う息子の進。だが進はまだ知らない、着物の仕立てをしながら、戦後の貧しさの中で、心に封印した若き日の母の想いを……。軽井沢で人のぬくもりに触れ、やさしくほどけてゆく市子の心。そんな市子に思いがけない出逢いが訪れる……。



● 最高の顔ぶれ! 一堂に会した豪華キャスト!

主人公の市子を演じるのは、数々の名匠に愛された八千草薫。その演技の冴えは、詩的かつ、ゆったりと、たゆたうような劇中の時間を醸し出す。市子が想いを寄せる画家・宮謙一郎には、黒澤明作品を始め、長年にわたり日本の映画・演劇界を牽引してきた仲代達矢。緑内障を患う画家を見事に演じている。息子の進役に風間トオル。また岸部一徳、竹下景子、六平直政、嶋田久作、本田博太郎など、実力俳優陣ががっちり脇を固めている。

● 音楽・絵画・着物…すべてが本物の輝き!

第36回モスクワ映画祭での上映では、CGを一切使わぬ映像を始め、日本映画の底力を示したと、大きな話題を呼んだ。それもそのはず、全篇を彩る音楽(作曲、ピアノ演奏)は、日本を代表するジャズ・ピアニストの山下洋輔。挿入画は、日本美術界の重鎮 宮廻正明(東京藝術大学大学院教授)画伯が本作のために描いた作品という豪華さ。八千草薫の着物を始め、バッグやオルゴールなど、全てが選び抜かれた逸品揃いだ。



● 76歳にして初監督に挑戦!

オリジナル脚本・監督は中みね子(岡本みね子)。長年、夫の岡本喜八監督作品を、プロデューサーとして支えてきた。岡本喜八監督逝去から10年。脚本家をめざしていた頃の旧姓を名告り、今、76歳にして新たな第一歩を踏み出した。「想いを貫く」という本作のテーマは、彼女のこれまでの映画人生同様、同世代を超えて、すべての人々に向けられた、穏やかにして熱烈なエールといえよう。

中みね子監督第一作

モスクワ国際映画祭で好評!  
*Before The Leaves Fall*

ゆずり葉の頃

<http://yuzurihanokoro.com/>

2014年 日本 / ビスタ / デジタル 102分 ©岡本みね子事務所

● ゆずり葉…若い葉が芽吹いた後、役目を終え、譲るように落葉することから、親が子を育てるとえになぞらえられてきた。緑起ものとされ、お正月のお飾りなどにも使われている。



市子の息子 進 風間トオル

喫茶店のマスター 岸部一徳

謙一郎の母 竹下景子

宝石商 六平直政

ペンションの主人 嶋田久作

仕立て職人 本田博太郎

宮謙一郎画伯 仲代達矢

● 八千草薫著/エッセイ「あなただけの、咲き方で」(幻冬舎刊) 絶賛発売中!

NPO法人埼玉映画ネットワーク 映画上映会 第368回シネマスタジオ蕨

【日 時】 2026年 4/7(火) ①10:30~12:15 ②14:30~16:15 ※上映時間102分

【会 場】 蕨市立文化ホールくるる(JR蕨駅・徒歩3分)

【料 金】 一般1100円/小中高生600円/(当日券のみ) 各回の開始1時間前より販売開始

【問合せ】 048-762-9407(NPO法人埼玉映画ネットワーク)



主催 NPO法人埼玉映画ネットワーク 共催 蕨市民会館